

1 進路について

卒業後の進む道は人それぞれですが、いずれは社会人として第一線で活躍することになります。

就職は入学時からの勉学や体験を通して、自らの社会への貢献を模索し、発見することへとつながっていきます。さらに、本学の特色である「職場体験学修」「ボランティア体験」「異文化圏での体験学修」で得た経験は、卒業後の社会人として仕事をしていく上で大きな影響を与えることと思います。

また、将来の進路に対する意識を早めに芽生えさせる目的で、2年次に共通教育科目（選択）の「キャリアデザインⅠ」、3年次に共通教育科目（選択）の「キャリアデザインⅡ」を開講します。進学や留学を希望する学生にもぜひ受講することを勧めます。

2 就職支援について

学生支援課では、卒業後の進路に関して、学生各自の相談と斡旋を行います。例年、3年次の3月1日から企業の会社説明会が始まりますが、近年ではその時期が早まりつつあります。そのためにも早めに企業研究をする必要があります。したがって、卒業後の進路については1~3年次の将来を意識した学生生活によって方向性が定まるといっても過言ではないでしょう。

近年は国際化の流れの中で日本を取り巻く社会環境は極めて流動的であり、絶えず変化しています。当然ながら一般企業の採用人事についても流動的です。知名度やイメージだけで、企業選択をするのではなく、自分の適性や能力を活かし、将来の目標を抱きながら進路選択する力を養ってください。

また、企業等の採用試験では基礎学力やコミュニケーション力が何よりも重要です。入学時から勉学に励むとともに、様々な体験しておくことが必要となります。同時に、人物そのものも重要視されるので自分自身を的確に認識する力（自己分析）も養ってください。

※履歴書・エントリーシート添削や模擬面接などは個別に対応します。いつでも、どんなことでも学生支援課へ相談してください。また、就職に関する緊急な連絡をする場合がありますので、携帯電話へ学生支援課の電話番号とメールアドレスを登録しておいてください。

学生支援課：電話番号 096-341-1168（直通）

メールアドレス shushoku@k1c.ac.jp

3 就職活動について

学生支援課では、求人関係資料や、就職活動のための資料、参考書等を揃えて皆さんに提供しています。土日祝日を除いて8時15分~18時10分まで自由に利用することができますので気軽に入室して、大いに役立ててください。

就職活動に一番必要なこと、それは「**あきらめずに必ず就職する**」という熱意です。「就職できなければなくてもいい」という姿勢は、面接時の受け答えや行動にも表われてしまいます。社会人になるのが不安だと感じる人は、周囲を活用して情報量を増やし、様々なものを体験してみてください。就職は自由を失うことでなく、新たな可能性を見つけ自分を試す機会です。

なりたい自分になるために「今何をすればいいのか」を考え、自主的に行動し、就職活動を思い切り充実させてください。そしてこの活動を乗り越えれば、きっとあなたは大きく成長しているはずです。

なお、就職指導及び斡旋は「九州ルーテル学院大学就職斡旋内規」に基づいて行います。

就職支援カレンダー（一般的なスケジュール）

		学内支援体制	企業の動き	学生の動きや学び
2 年 次	前期	個別相談対応(卒業まで)		
	8月頃	夏季職場体験学修	夏季 オープンカンパニー	一般常識やマナー
	後期	「キャリアデザインⅠ」	プレ・インターシップ など	働く意義とは何か
	12月	2年生全員面談		学生生活全般の相談
	2月	ペプ・ラリー開催		進路・就職に向けた意識づけ
	2月頃	春季職場体験学修	春季 オープンカンパニー プレ・インターシップ など	就業体験学修
3 年 次	前期	「キャリアデザインⅡ」		ESシート・履歴書作成準備・自己分析
	8月頃	夏季職場体験学修	夏季 オープンカンパニー	就業体験学修
		夏季就職支援特別講座	インターシップ など	模擬面接・グループディスカッション練習
	後期	KLC就活講座開始		自己分析・企業研究、就活動向
	11月	3年生全員面談		進路・就職、学生生活全般の相談
	2月頃	春季職場体験学修		就業体験学修
	3月	合同企業説明会参加支援	合同(単独)企業説明会開催 求人票送付	業界研究、会社訪問 求人内容確認
4 年 次	4月	オリエンテーション		就活支援スケジュールの確認
	6月		選考試験開始	選考試験に参加
	通年	内定者報告	内定者発表	内定獲得・内定報告